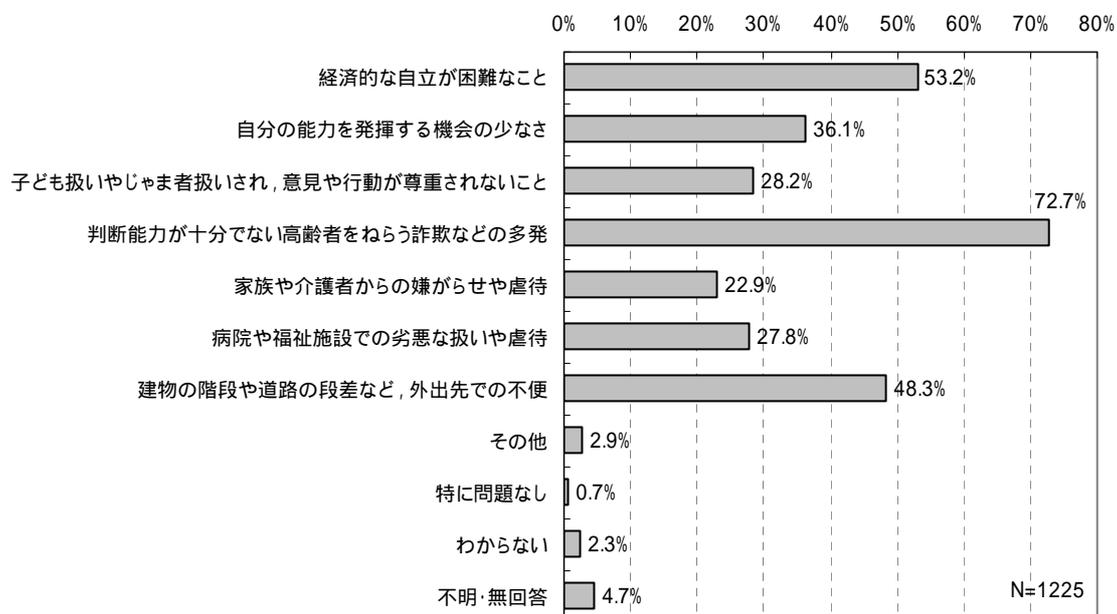


## 高齢者に関する人権上の問題と解決に必要な取組

問9 高齢者に関する人権上の問題について、現在、特に問題となっているのはどのようなことだと思いますか。(はいくつでも)



「判断能力が十分でない高齢者をねらう詐欺などの多発」(72.7%)が最も高く7割を超えている。次いで、「経済的な自立が困難なこと」(53.2%)、「建物の階段や道路の段差など、外出先での不便」(48.3%)となっている。

## 性別・年齢別

(%)

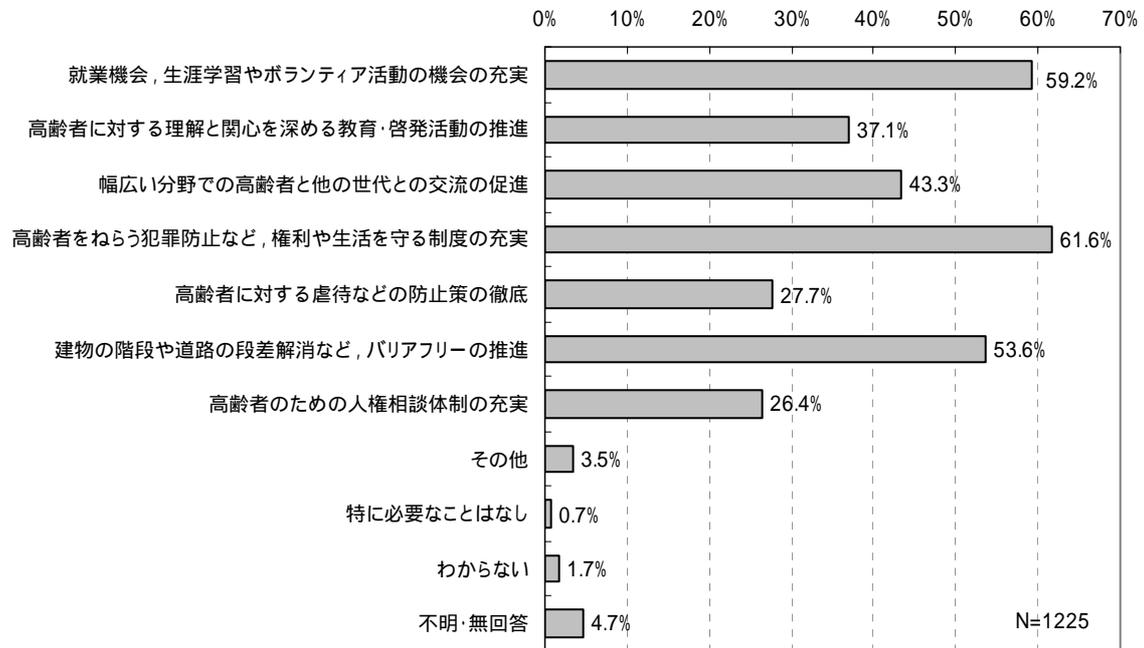
		経済的な自立が困難なこと	自分の能力を發揮する機会の少なさ	子ども扱いやじゃま者扱いされ、意見や行動が尊重されないこと	判断能力が十分でない高齢者をねらう詐欺などの多発	家族や介護者からの嫌がらせや虐待	病院や福祉施設での劣悪な扱いや虐待	建物の階段や道路の段差など外出先での不便	その他	特に問題なし	わからない
全体	N=1225	53.2	36.1	28.2	72.7	22.9	27.8	48.3	2.9	0.7	2.3
男性	N=532	52.4	33.6	26.9	70.5	18.8	23.5	42.1	3.4	1.1	2.6
女性	N=677	54.1	38.7	29.2	75.2	26.0	31.6	53.5	2.5	0.3	1.9
20歳代	N=135	43.7	31.1	30.4	71.1	29.6	31.1	43.0	3.7	-	3.0
30歳代	N=189	57.7	35.4	28.6	74.1	27.0	31.2	52.9	2.6	-	2.1
40歳代	N=178	46.6	42.1	27.0	73.0	24.2	32.6	54.5	3.4	1.1	1.7
50歳代	N=238	55.9	42.9	32.4	72.7	24.4	31.1	49.6	2.9	-	0.8
60歳代	N=238	58.4	42.4	23.5	77.3	19.7	26.9	46.6	2.5	1.3	3.8
70歳以上	N=234	52.1	23.1	27.8	68.8	15.8	17.9	43.6	2.6	1.3	2.6

性別で見ると、男女とも「判断能力が十分でない高齢者をねらう詐欺などの多発」が最も高く7割を超えている。また、「建物の階段や道路の段差など、外出先での不便」については、女性の方が10ポイント以上高くなっている。

年齢別で見ると、すべての年齢層で「判断能力が十分でない高齢者をねらう詐欺などの多発」が最も高く、20歳代から60歳代では7割を超えている。

また、年齢が低いほど「家族や介護者からの嫌がらせや虐待」が高くなる傾向が見られる。

問 10 高齢者の人権が守られるために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。  
 (はいくつでも)



「高齢者をねらう犯罪防止など、権利や生活を守る制度の充実」(61.6%)が最も高く6割を超え、「就業機会、生涯学習やボランティア活動の機会の充実」(59.2%)がほぼ同率で続いている。また、「建物の階段や道路の段差解消など、バリアフリーの推進」(53.6%)も5割を超えている。

## 性別・年齢別

(%)

		就業機会、生涯学習やボランティア活動の機会の充実	高齢者に対する理解と関心を深める教育・啓発活動の推進	幅広い分野での高齢者との世代との交流の促進	高齢者をねらう犯罪防止など、権利や生活を守る制度の充実	高齢者に対する虐待などの防止策の徹底	建物の階段や道路の段差解消など、バリアフリーの推進	高齢者のための人権相談体制の充実	その他	特に必要なことはなし	わからない
全体	N=1225	59.2	37.1	43.3	61.6	27.7	53.6	26.4	3.5	0.7	1.7
男性	N=532	57.0	34.2	39.7	57.9	23.3	48.3	23.3	3.9	1.1	1.5
女性	N=677	61.9	39.4	46.7	64.8	31.0	58.1	29.0	3.2	0.3	1.6
20歳代	N=135	57.8	28.1	45.9	58.5	24.4	51.9	21.5	5.2	-	3.0
30歳代	N=189	63.0	37.6	44.4	66.1	28.0	56.1	19.6	6.3	-	1.1
40歳代	N=178	64.6	31.5	45.5	65.7	27.0	58.4	21.3	2.2	1.1	1.1
50歳代	N=238	69.7	39.9	47.1	59.2	29.8	49.2	31.9	5.0	-	0.4
60歳代	N=238	66.0	37.4	50.8	61.3	27.7	52.1	29.8	1.3	1.3	2.1
70歳以上	N=234	37.2	42.7	28.6	59.4	26.9	55.1	29.5	2.1	1.3	2.6

性別で見ると、男女とも「高齢者をねらう犯罪防止など、権利や生活を守る制度の充実」が最も高くなっている。また、「建物の階段や道路の段差解消など、バリアフリーの推進」については、女性の方が10ポイント近く高くなっている。

年齢別で見ると、20歳代から40歳代、70歳以上では「高齢者をねらう犯罪防止など、権利や生活を守る制度の充実」が、50歳代、60歳代では「就業機会、生涯学習やボランティア活動の機会の充実」が最も高くなっている。

また、「就業機会、生涯学習やボランティア活動の機会の充実」や「幅広い分野での高齢者との世代との交流の促進」については、60歳以下と70歳以上の年齢層で大きな差が見られる。